

第一部 学校法人大阪キリスト教学院の概況

1. 建学の精神

建学の精神

本学院は自由メソヂスト教会の伝統を汲む河邊貞吉により、明治 38 年（1905 年）にキリスト教伝道者を養成する神学校として創設された。第二次世界大戦で焼失した校舎は昭和 27 年（1952 年）、北米フリーメソジストの援助により再建され、教育は 100 年にわたって聖書的人間観に基づく人格教育をおこなってきた。

学院第二世紀においても『道・真理・いのち』であるイエス・キリストに倣って、神と人に仕える人間の育成を目指す。

2. 学校法人の沿革

- 1905年(明治38年) 河辺貞吉師によって「大阪伝道学館」を現在の天王寺区下寺町に設立
- 1922年(大正11年) 自由メソジスト神学校として阿倍野区丸山通の現在地に移転
- 1927年(昭和2年) 聖愛幼稚園幼稚園併設
- 1929年(昭和4年) 聖愛幼稚園 大阪府認可園となる
- 1942年(昭和17年) 日本聖化神学校と校名変更
- 1943年(昭和18年) 丸山学園女学校開設
- 1948年(昭和23年) 大阪日本橋教会を仮校舎として大阪神学校として再開
- 1950年(昭和25年) 大阪神学校を「大阪基督教学院」と改称
- 1951年(昭和26年) 大阪基督教学院校舎・礼拝堂建設
- 1952年(昭和27年) 学校法人大阪基督教学院を設立、大阪基督短期大学(神学科Ⅱ部)保育科設置)聖愛幼稚園再開
- 1953年(昭和28年) 大阪基督短期大学 神学科第Ⅰ部、保育科第Ⅰ部第Ⅱ部増設 神学科、保育科に対し教職課程認可
- 1954年(昭和30年) 大阪基督短期大学 神学科に専攻科神学専攻を増設(定員5名)
- 1955年(昭和31年) 大阪基督短期大学保育科を初等教育科と改称 初等教育科入学定員変更(第Ⅰ部40名 第Ⅱ部40名)神学科入学定員変更(第Ⅰ部10名、第Ⅱ部10名)
- 1966年(昭和41年) 大阪基督短期大学 初等教育科入学定員変更(第Ⅰ部100名、第Ⅱ部60名)
- 1967年(昭和42年) 大阪基督短期大学 初等教育科入学定員変更。(第Ⅰ部150名、第Ⅱ部100名)
- 1971年(昭和46年) グレースホーム伝道院よりグレース幼稚園の経營業務を受託
- 1972年(昭和47年) 大阪基督短期大学 初等教育科を児童教育学科と改称し、初等教育学専攻(入学定員第Ⅰ部100名、第Ⅱ部50名)及び幼児教育学専攻(入学定員第Ⅰ部、第Ⅱ部共50名)に分離。
- 1973年(昭和48年) 大阪基督短期大学 専攻科神学専攻修業年度を2年に変更。
- 1977年(昭和52年) 大阪基督短期大学 児童教育学科初等教育学専攻の定員を170名に変更。
- 1978年(昭和53年) グレース幼稚園が学校法人大阪キリスト教学院 併設幼稚園となる。
各種学校大阪基督教学院廃止
- 1983年(昭和58年) 米国ロバーツ・ウェスレアン・カレッジ(RWC)と姉妹校関係締結
- 1985年(昭和60年) 大阪基督短期大学 児童教育学科第Ⅱ部学生募集停止。大阪基督短期大学 専攻科神学専攻にATAのB.Th学位授与資格認定
- 1987年(昭和62年) 大阪基督短期大学 児童教育学科第Ⅱ部廃止。コース制採用(神学科=神学基礎文化・教養の各コース 児童教育学科 初等教育専攻=初等教育、児童文化、国際教養の各コース 幼児教育専攻=保育コース)
- 1988年(昭和63年) 大阪基督教学院を大阪キリスト教学院、大阪基督短期大学を大阪キリスト教短期大学にそれぞれ名称変更。
- 1990年(平成2年) 大阪キリスト教短期大学 児童教育学科免許状認可 初等教育専攻(小学校二種免許状・幼稚園教諭二種免許状) 幼児教育専攻(幼稚園教諭二種免許状)

- 1992年(平成4年) 大阪キリスト教短期大学 児童教育学科募集停止および改組転換により、3学科体制 神学科(入学定員第I部10名、第II部10名) 専攻科神学専攻認定(入学定員10名 学位授与機構) 幼児教育学科(入学定員120名) 国際教養学科(入学定員100名) 幼児教育学科教員免許状資格認定(幼稚園教諭二種免許状)及び保母養成校(保母資格)指定。
- 1997年(平成9年) 大阪キリスト教短期大学 国際教養学科情報ビジネス・英語コミュニケーション・教養特選の3コース設置
- 1999年(平成11年) 大阪キリスト教短期大学 神学科第II部学生募集停止。
- 2000年(平成12年) 大阪キリスト教短期大学 神学科第II部を廃止。神学科第I部を神学科に名称変更。大阪キリスト教短期大学 国際教養学科教養特選コース廃止、国際教育コース設置
- 2002年(平成14年) 大阪キリスト教短期大学 神学科の文化・教養コース廃止、教養コースを設置
- 2004年(平成16年) 大阪キリスト教短期大学 専攻科に幼児教育専攻(入学定員20名 学位授与機構)を増設。
- 2007年(平成19年) 大阪キリスト教短期大学 幼児教育学科入学定員を170名に変更認可
大阪キリスト教短期大学 幼児教育学科 専攻科幼児教育専攻 認定公開講座開設認定。
- 2008年(平成20年) 大阪キリスト教短期大学 神学科学生募集停止
- 2009年(平成21年) 大阪キリスト教短期大学 専攻科幼児教育専攻 学生募集停止
- 2010年(平成22年) 大阪キリスト教短期大学 専攻科幼児教育専攻 廃止
神学科 廃止

3. 設置する学校の概要

大阪キリスト教短期大学 (平成23年3月1日現在)

本科

幼児教育学科	(定員 340名)		現員 349名
国際教養学科	(定員 200名)		現員 168名
(神学科)	(定員 20名)	H22年廃止申請	現員 0名
合計	(定員 560名)		現員 517名

専攻科

神学専攻	(定員 10名)		現員 7名
------	----------	--	-------

聖愛幼稚園 (平成23年3月1日現在)

	(定員 170名)		現員 88名
--	-----------	--	--------

グレース幼稚園 (平成23年3月1日現在)

	(定員 95名)		現員 56名
--	----------	--	--------

合計	(定員 265名)		現員 144名
----	-----------	--	---------

4. 役員(理事・監事)及び評議員数

(平成23年3月1日現在)

理 事 :	(定数 11名)	現員 10名
監 事 :	(定数 3名)	現員 3名

評 議 員 : (定 数 28 ~ 36 名)

現 員 31 名

5. 教職員組織 (平成23年3月1日現在)
(教職員数)

大阪キリスト教短期大学

専任教員数 25名 国際教養学科 11名 (内特任教員1名)

幼児教育学科 14名 (内特任教員5名)

専任事務職員 22名

専任教職員合計 47名

聖愛幼稚園 専任教諭 5名 幼稚園長含む

グレース幼稚園 専任教諭 4名 幼稚園長 (兼務)

合計 9名

6. 理事会日程及び議案 (平成22年4月~平成23年3月)

第1回 定期 平成22年5月10日 (月) 理事9名・監事3名・陪席2名

1. 学事報告 別紙 承認
2. 平成21年度事業報告 (案) 別紙 議決・平成21年度決算 (案) 別紙 議決
3. 監事監査報告 別紙 承認
4. 寄附行為一部変更について (専攻科幼児教育専攻 廃止に伴う) 別紙 承認
5. その他

①学校法人大阪キリスト教学院創立100周年記念委員再編成の件 別紙

②理事会・評議員会日程 別紙

第2回 定期 平成22年5月31日 (月) (定期評議員会後) 理事9名・監事3名・陪席1名

1. 平成21年度事業報告 (案) 別紙 議決・平成21年度決算 (案) 別紙 議決
2. 寄附行為一部変更について (専攻科幼児教育専攻 廃止に伴う) 別紙 議決
3. 平成21年度 短期大学・幼稚園年間主要行事報告 承認
4. 学識経験理事任期満了に伴う選任の件 重任議決
5. その他

①100周年記念募金委員会委員追加の件

第3回 臨時 平成22年6月21日 (月) 理事10名・監事1名・陪席1名

1. 育児・介護休業等に関する規程改定及び労使協定締結の件 別紙 議決
2. 収益事業変更及び寄附行為変更 (案) 別紙 議決
3. 総合学舎 (仮称) 建設に係る件
4. その他

①学院創立100周年記念委員会委員構成の件

募金委員会開催日程及び総合学舎 (仮称) 建設委員会開催日程

②学院中長期計画について

第4回 臨時 平成22年7月26日 (月) 理事9名・監事3名・陪席1名

1. 学事報告 別紙 承認
2. 大阪キリスト教短期大学学納金 (平成24年) 及び幼稚園園費据え置き の件 別紙 議決

- 3. 大阪キリスト教短期大学特任教員規程改定の件 別紙 議決
 - 4. 学院中長期事業計画策定の件
 - 5. 次回理事会開催日程の変更(9月27日に変更) 承認
- 第5回 臨時 平成22年9月27日(月) 理事8名・監事3名・陪席1名
- 1. 学事報告 別紙 承認
 - 2. 学院定年規程変更確認及び労使協定書作成報告
 - 3. 理事会・評議員会日程変更の件
 - 4. 報告
 - ①源泉所得税調査(国税)
 - ②大阪府府民文化部 私学・大学課(幼稚園グループ)による幼稚園業務監査
 - ③日本私立学校振興・共済事業団 調査予定
- 第6回 定期 平成22年11月8日(月) 理事9名・監事2名・陪席1名
- 1. 学事報告 別紙 承認
 - 2. 大阪キリスト教短期大学 神学科廃止 別紙 議決 寄附行為変更 議決
 - 3. 大阪キリスト教短期大学 神学科廃止に伴う学則変更 議決
 - 4. カリキュラム変更に係る学則変更 議決
 - 5. 人事院勧告に係る本学院対応の件
 - 本学規程に拠る人事院勧告準拠報告 承認
 - ①月例給支給を勧告通り改定俸給表によるものに変更する。 議決
 - ②年間賞与を0,2ヶ月減とし年間3.8ヶ月を支給する。 議決
- 第7回 臨時 平成22年12月6日(月)(学外会場) 理事10名・監事3名・陪席1名
- 1. 学事報告 別紙 承認
 - 2. 情報公開規程策定 別紙 議決
 - 3. 幼稚園特任教員規程策定 別紙 議決
 - 4. その他
 - ①総合学舎建設委員会報告
 - ②経営改善提案委員会報告
- 第8回 定期 平成23年1月17日(月) 理事10名・監事3名・陪席1名
- 1. 情報公開規程(案)策定の件
 - 2. 定年退職者に係る件 承認議決
 - 3. 幼稚園教育職員特任規程(案)策定の件 承認議決
 - 4. 総合学舎建設計画変更に係る事項について 承認議決
 - 5. 経営改善提案委員会報告に係る事項
 - 6. 幼稚園長人事の件 承認議決
- 第9回 臨時 平成23年2月21日(月) 理事10名・監事3名・陪席1名
- 1. 学事報告 別紙
 - 2. 平成22年度事業計画(修正案) 別紙 議決 ・平成22年度修正予算(案) 別紙 議決
 - 3. 平成23年度事業計画(案) 別紙 議決 ・平成23年度予算(案) 別紙 議決
 - 4. 経営改善に係る新チーム(仮称)中間報告
- 第10回 定期 平成23年3月28日(月) 理事10名・監事2名・陪席1名

1. 学事報告 別紙
2. 理事会書記改選
3. 平成 22 年度事業計画（修正案）別紙 議決 ・平成 22 年度修正予算（案） 別紙 議決
4. 平成 23 年度事業計画（案）別紙 議決 ・平成 23 年度予算（案） 別紙 議決
5. 「学則変更」 議決

7. 評議員日程及び議案 (平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月)

第 1 回 定期 平成 22 年 5 月 31 日（月）評議員 30 人（内 5 名委任状）・監事 3 名・陪席者 3 名
書記欠席による書記代行決定

1. 学事報告 別紙 承認
2. 平成 21 年度事業報告（案）別紙 議決・平成 21 年度決算（案）別紙 議決
3. 監事監査報告 別紙 承認
4. 寄附行為一部変更について（専攻科幼児教育専攻 廃止に伴う） 別紙 承認

第 2 回 臨時 平成 22 年 11 月 8 日（月）評議員 30 名（内 4 名委任状）・監事 3 名・陪席者 2 名

1. 学事報告
2. 収益事業一部廃止に伴う寄附行為変更の件
3. 神学科廃止及び神学科廃止に伴う寄附行為変更の件
4. 人事院勧告に係る本学院対応について 了承
本学規程により人事院勧告に従い準拠する
①月例給支給については勧告とおりの俸給表に変更する。
②年間賞与を 0.2 ヶ月減とし年間 3.6 ヶ月を支給する。
5. 報告
 - ①神学科廃止に伴う学則変更
 - ②カリキュラム変更に伴う学則変更
 - ③7 号館耐震改修その他工事

第 3 回 定期 平成 23 年 3 月 28 日（月）評議員 26 名（5 名委任状）・監事 3 名・陪席 2 名

1. 議長及び書記改選
2. 平成 22 年度事業計画（修正案）了承 ・平成 22 年度修正予算（案） 了承
3. 平成 23 年度事業計画（案）了承 ・平成 23 年度予算（案） 了承
4. 定年による再雇用に係る事項 報告 了承

第二部 財務

1. 平成 22 年度重要事業報告

1) 平成 22 年度の重点事業

1. 本学院の中長期の事業計画及び資金計画作成

長期総合計画諮問委員会を年度内に一回開催した。事業計画の内特に総合学舎建設について現状及び将来計画に係ることを主に協議をした。第 2 号基本金を 5 ヶ年間で 200,000,000 円積み立てるが早期の着工に慎重な対応をすとの方向性の説明を理事会が行い理解を共有した。

中長期の資金計画について、特定引当資産の充実を目指し、減価償却引当特定資産を増額、第 2 号基本金引当資産を設置した。

2. 聖愛・グレース両幼稚園の収支改善方策 実施

常務理事会では【幼稚園経営検討チーム】を設置し第一回目の協議を実施。平成 23 年度には両幼稚園長であった加藤鉄三郎氏が退職、聖愛幼稚園長は清水千鶴教諭の昇格、グレース幼稚園長は今井洋学院長が兼務とした。幼稚園教育職員特任規程を整備し平成 23 年度より実地する。

3. 総合学舎（仮称）建設事業実施（案）作成及び事業推進

【総合学舎（仮称）】建設について新しく【建設委員会 委員長 津村春英学長】を設置し、検討を重ねた報告を 12 月 6 日の臨時理事会に津村学長が行った。併せて新委員が加わった【募金委員会】委員長 内貴八郎右衛門理事より募金についての活動報告及び今後の活動について意見の開陳があった。その後理事会で協議を行い、今すぐ建設に取り掛かることに慎重な意見が多く出されたので第 2 号基本金が次年度計画最終年になることを受けて再度協議を深めることとした。

4. 耐震改修その他工事計画

学内施設の安全担保を第一に捉え、前年度に確認した耐震改修工事対象学舎のうち優先順位に従い 7 号館（図書館含む）の耐震 2 次診断を行い、併せて耐震改修本体工事とその他工事を実施した。工事用重機、資材置き場の確保を含め耐震改修本体工事実施前には、学生寮の解体撤去を行った。文部科学省の補助金対象工事として 1 月 27 日に工事開始、3 月 24 日に竣工し工事完了とした。

5. 財務資料の情報公開と個人情報保護方針・保護規程の遵守の取組強化の件

学校教育法施行規則等の一部を改正する省令の施行（平成 23 年 4 月 1 日）に従い、【情報公開規程】を平成 23 年 1 月 17 日の理事会で策定し、平成 22 年度内に Web で公開することとした。財務情報の開示だけではなく、教育研究活動等の状況を公表することが新しい省令の内容として加えられている。

2) 平成 22 年度消費収支計算書（案）作成取組み ——— 消費収入項目 ———

1. 学生生徒等納付金

短期大学幼児教育学科 349 名（予算比△9 名）、国際教養学科 168 名（予算増減なし）幼稚園では聖愛幼稚園 88 名で予算増減なく、グレース幼稚園 56 名（予算比+3 名）となった。

2. 入学者・入園児数及び収容学生数・園児数

短期大学幼児教育学科入学数は 184 名（予算比 14 名増）国際教養学科入学者数 78 名（予算比△12 名）収容学生数は 532 名（予算比 5 名増）等とし専攻科生を含んでいる。

一方幼稚園入園人数は聖愛幼稚園で 21 名、グレース幼稚園は 9 名である。聖愛幼稚園収容園児数は 80 名（収容定員数 170 名）、グレース幼稚園収容園児数は 50 名（収容定員数 95 名）である。

3. 受験者数

入学検定料は増加した。

4. 補助金

7 号館耐震改修その他工事を実施、16,350 千円の施設整備費補助金（事業経費 39,700 千円）を得るなど国庫補助金増額。

5. 寄付金

学院 100 周年記念“総合学舎”建設募金を特別寄付金として計上し取組むが、この寄付金額は大きく減額となり、一般寄附と合わせても予算に届かず今後一層の取組み実施を行う必要がある。

6. 資産の運用

金融不安の現状の中では特別な事項を設定実行することは困難。安全第一の資産運用を図りながらも取引銀行との個別交渉や、短期預金資金の長期預金振替を行うなどで運用したが、金利の低下があった

こと、購入した国債利息受入が次年度になることなどの影響もあった。受取利息だけを見ると若干額の増額となった。

7. 事業収入

教員免許状更新講習受講料が大きく増額に貢献した。2年間実施しなければ補助金の対象から外れることとされていたことから実施したが、本年度申請については補助金対象外となった。

8. 基本金組み入れ

第2号基本金は“総合学舎”建設をその目的とし、5ヵ年計画で2億円を組み入れ予定。本年は4年目で今年度も4,000万円を組み入れ、累計額は1億6,000万円となり、第2号基本金引当資産として計上した。建物は7号館の耐震改修工事に伴う工事などに拠る基本金組入額が大部分である。機器備品、図書ともに徐却が上回り組入額はマイナスとしている。

3) 平成22年度消費収支計算書(案)作成取組み —— 消費支出項目から ——

1. 人件費

平成22年度人事院勧告に従い俸給表の改定、賞与減額をしたが予算の減額幅が大きく差違を出す。

2. 教育研究経費支出・管理経費支出・施設関係支出等

- ① 国際教養学科入学生への貸与PC購入事業実施
- ② グレース幼稚園境界線問題の解決金を計上するが、年度内決着未了。
- ③ 事務システム改善関連費用を計上するが実行せず。
- ⑥ 教育研究経費支出は減額となる。平時の修繕費支出に7号館耐震改修その他工事費を加えていたが、耐震改修本体工事規模が小さく済みその差額が減額となる。消耗品費支出、印刷製本費支出、業務委託費支出なども支出減となった。

管理経費支出は7号館耐震改修に伴う修繕費支出を見込むが小幅となったこと、支払報酬及び雑費支出も減額となった。グレース幼稚園地境界線の解決に至らなかったのが要因。広告費も一部見直しによる減額となった。